

疾患別の治療－11、多発性硬化症(MS)、重症筋無力症

Abram Hoffer: Orthomolecular Medicine For Everyone、より

昨年ノートにまとめた内容を再掲、

MS、重症筋無力症などの神経疾患は、神経細胞の栄養不足による飢餓により生じる。

(栄養＝必須アミノ酸＋必須脂肪酸＋ビタミン＋ミネラル)

まず、砂糖などの精製糖質を止める。

脳アレルギーの原因となる、小麦、牛乳を止める。

B3 は神経細胞の脱髄によるミエリン変性を防ぐ。

B1、B3、他の B 群、C、E、Mg、Ca、Zn。

そして高用量の D が有効。

低緯度地域より高緯度地域の方が MS は圧倒的に多い。

つまり、D 不足との関連が強い。

著者 (Andrew W Saul) は、2000~3000IU の D サプリを飲み (RDA の 5 倍)、日光浴も積極的に行っていたが、25-ヒドロキシ D 濃度は、25ng/mL と異常低値だった。

(40 以下は D 不足。自分は 2 年間 10000IU 飲んで 88)

(高タンパク/低糖質食は大前提)

ナイアシン 500~1000mg、

C3000mg、

D5000~10000IU、

B コМПレックス 100mg、

E1200~2000IU、

ω3 脂肪酸 3000mg、

クエン酸亜鉛 50mg。

* 明日は MS 症例のまとめ

お高い予防薬を飲むのも(まだ服用していません)ためらわれてしまうほどです。

再発を繰り返す病気ですし、二次進行タイプの MS のようなので、認定が決まったら飲もうと思っています。

先生がご存知の MS 患者さんは予防薬飲まれているのでしょうか？

私は夫と二人暮らしですが、他に障害のある保護猫が 5 匹います。

だから、どうしてもあの子たちを看取るまでは死ねないし、お世話し続けなければいけないので、病気になんて負けないと思っています。

藤川先生の理論に出会えて本当によかったです。

これからも試行錯誤しながら愚直に日々を送っていきたいと思っています。

先生の理論は素晴らしいです。

とても感謝しています。

他の病気もそうだけど、MS は長年の「質的な栄養失調」、つまり鉄タンパク不足が発症の原因。

1 例目の自分で治した人は、治療薬は終了しています。

今日紹介した人について、

ヘルペスはC不足。

MSにはD10000IU、もっと増やしても良いかも。

ATPセットは標準量からメガ量に増やすのも良いはず。

次は、ナイアシン、Zn、Mgを追加予定。

プロテインが飲めており、フェリチンも増えているので早く回復するのでは？

多発性硬化症(MS)+子宮卵巣嚢胞の女性

症例;30代後半女性。

夫と娘の3人暮らし。

10年前から子宮卵巣嚢胞(内服にて治療中)。

5年前からMS(内服にて治療中)。

20代後半からヘルペス(口唇、性器)を頻回に繰り返していた。

背部の酷い神経痛ありH29にMSの専門医を受診し、MRI検査などを受けてMSと確定診断された。

H28.12、BUN10、フェリチン35、鉄剤投与を受けた。

H30.8、自分のFB記事を見て、プロテイン+糖質制限を開始。

H30.8、当院受診。

→高タンパク/低糖質食+プロテイン20g(60cc)*2。

ATPセット(Fe、B50、C1000、E400)開始。

H30.9、再診。

BUN13.2、フェリチン75。

米は止めた。

プロテイン毎日2回飲んでいる。

B+C3錠、E1錠。

→A25000IU+D10000IU+Se200mcgを追加。

多発性硬化症(MS)を自分で完治させた症例

<https://www.facebook.com/tokumi.fujikawa/posts/1553428784773440>

多発性硬化症(MS)、重症筋無力症 Orthomolecular Medicine For Everyone

<https://www.facebook.com/tokumi.fujikawa/posts/1341074449342209>

メッセージより、

おはようございます。

どうしてもお礼を申し上げたくて失礼ながらダイレクトメッセージを送らせていただきます。

56歳、女性の多発性硬化症患者です。

現在、難病申請中です。

歩行障害は13、4年前からあり、いろいろな整形外科や足の専門の病院に通っていました。2年前の6月に一過性の全健忘になり、神経内科にかかっていますが、最初はMSを疑われたのですが、MRI検査で否定されたので以後は年に一度の診察になっていました。

歩行障害についても話はしていたのですが、スルーされたので、脊椎専門の科に診てもらったところMSの疑い濃厚だから神経内科にと戻されました。

神経内科の別の医師が8月にMSと確定診断してもらい、それから必死にネットで調べて藤川先生の理論に出会いました。まだ初めて日も浅く(一カ月くらいです)、タンパク質も50グラム取るのが精一杯ですし、胃が痛くなって脂汗ダラダラ(多分、鉄のせい?)ということもありましたが、少しずつ薄紙をはぐようによくなってきているのを実感しています。

足の裏の感覚が戻ってきて、腰痛もだいぶ良くなってきています。

このまま続けて行けばかなり元の身体に戻れるかもしれないと希望が持てるようになってきました。

お高い予防薬を飲むのも(まだ服用していません)ためらわれてしまうほどです。

再発を繰り返す病気ですし、二次進行タイプの MS のようなので、認定が決まったら飲もうと思っています。

先生をご存知の MS 患者さんは予防薬飲まれているのでしょうか？

私は夫と二人暮らしですが、他に障害のある保護猫が 5 匹います。

だから、どうしてもあの子たちを看取るまでは死ねないし、お世話し続けなければいけないので、病気になんて負けないと思っています。

藤川先生の理論に出会えて本当によかったです。

これからも試行錯誤しながら愚直に日々を送っていきたいと思っています。

先生の理論は素晴らしいです。

とても感謝しています。

他の病気もそうだけど、MS は長年の「質的な栄養失調」、つまり鉄タンパク不足が発症の原因。

1 例目の自分で治した人は、治療薬は終了しています。

今日紹介した人について、

ヘルペスは C 不足。

MS には D10000IU、もっと増やしても良いかも。

ATP セットは標準量からメガ量に増やすのも良いはず。

次は、ナイアシン、Zn、Mg を追加予定。

プロテインが飲めており、フェリチンも増えているので早く回復するのでは？